

-----  
理研仁科センターにおける物質・生命科学およびミュオン科学 実験課題の募集  
-----

RIBF での物質生命科学分野実験課題 および  
理研 RAL 支所でのミュオン科学実験課題を以下の要領で募集します。

課題募集・審査は理研仁科センター第 15 回 物質生命科学課題採択委員会  
(15th ML-PAC) で行います。この ML-PAC では、RIBF での物質・生命科  
学分野の実験課題プロポーザルと理研 RAL 支所でのミュオン実験課題プロ  
ポーザルが、共通の審査委員によって審査されます。

実験プロポーザルの募集案内は理研仁科センターのホームページにあります。

<http://www.nishina.riken.jp/RIBF/ML-PAC/index.html>

皆様からの多くの実験提案をお待ちしています。

2017 年 9 月 22 日

第 15 回 ML-PAC 事務局 石田勝彦、山崎展樹

[mlpac-support@riken.jp](mailto:mlpac-support@riken.jp)

以下に要点を記します。

- 1) 前々回(13th ML-PAC)以降次のように変更があり、今回も同様となります。
  - a) 原則としてプロポーザルは書類のみで審査されます。  
申請者による口頭のプレゼンテーションは行われません。
  - b) プロポーザル提出方法が、RIBF 実験課題と RAL 実験課題で異なります。

RIBF 実験課題：e-mail により提出ください。詳細は Call for proposal をご覧ください。

RAL 実験課題：RAL/ISIS のシステムを利用した web 申請によりプロポーザルを提出してください。Web サイト：

<http://www.isis.stfc.ac.uk/apply-for-beamtime/apply-for-beamtime2117.html>

から "ISIS Online Proposal System" を選択してください。

\* RAL/ISIS システムにアカウントをお持ちでない場合は Web Page より早期に申請が必要です。ログインした後は"RIKEN Access"、続いて"Riken Direct Access"を選択し、必要事項を入力してください。

添付書類のような画面が現れますので参考にしてください。

2) 締め切り 2017 年 10 月 16 日(月) (必着) \*RIBF・RAL に共通です。

3) 実験課題採択委員会 (15th ML-PAC)

日時： 2018 年 1 月 11 日(木)、12 日(金)

場所： 理化学研究所仁科ホール(和光) (予定)

<注意事項>

A) 締め切りは厳守して下さい。

B) 事前に理研仁科センターの研究者と十分に打合せを行ってください。

必要な実験装置や実験環境を準備し、実験を効率良く円滑に遂行するためには、最低でも一人の理研研究者が実験を十分に理解していることが重要です。

現在の理研 RAL 支所で対応可能な研究者は、以下のとおりです。

石田 勝彦      [ishida@riken.jp](mailto:ishida@riken.jp)      048-467-9353

渡邊 功雄      [nabedon@riken.jp](mailto:nabedon@riken.jp)      048-462-4474

C) 実験課題と同じ専門分野の審査員がいるとは限りません。

実験目的とその重要性を専門家でなくとも理解できるように、プロポーザルは明快にお書き下さい。

D) プロポーザルは承認後、2年間有効です。

E) 来年度から理研 RAL ミュオン施設の運用は新たな日英協定のもとで行われる予定です。

最終的な協定次第では理研からの旅費の補助は出来ない可能性があります。

また、注意いただきたい点をお知らせします。

1) RAL/ISIS のシステムを利用した web 申請を入力画面にしたがってゆくと作成される (PAC 委員が見ることになる) 書類のサンプルを添付しました。ご参考にしてください。〆切が来るまでは Web 上で修正が可能です。

2) Step4 に予算あるいは博士課程学生の funding の入力ページがありますが、入力は必須ではなく、none, no, Non などとしていただいて構いません。

課題審査には影響しません。